

令和2年3月19日

議会運営委員会

委員長 福沢 清 様

議会改革推進会議

委員長 木下 徳康

議会ICT化に向けたタブレット端末の導入に関する報告書

今年度の議会改革推進会議では、前期委員会から引き続いて「議会ICT化に向けたタブレット端末の導入」に関して議論してきました。

委員会として議論を進めていくうえで、先ず議会としての方向性を確認しておく必要から、先月2月下旬より各会派に対して、委員会としてこれまでに検討してきた内容を説明するとともに、方向性の確認を行いました。

3月2日の委員会において集約したところ、議会ICT化に向けたタブレット端末の導入については、全会派一致により「導入する方向」を確認するに至りましたので報告します。

しかしながら、各会派での説明や今後の検討に対する意見などから、タブレット端末導入の範囲は議会、あるいは議会と市全体の予算にも関連することなどから課題があることも確認しました。今後の委員会においてそれらを検討し、その結果を提案も含めて、導入について一定の方向を改めて報告等したいと考えています。

○委員会として今後の議論を進めていくうえで、必要と考える課題

ア 導入の目的に関して

導入の目的のまとめ方として、「自治基本条例を持ち出し大上段にするのではなく、活用の利便性などを前面に持ち出すなど平易なものにすべきではないか」という意見をいただきました。タブレット端末導入が議会ICT化の必要条件ではないとの意見があったことから、端末導入に限らずパソコンやスマートフォンの利便性や運用を踏まえて検討していく必要があります。また、タブレット端末で使用するであろう「ペーパーレス会議システム」といったシステム（アプリケーション）の導入についても同時に検討していく必要があり、その利便などもタブレット端末導入の目的としてのウエイトが大きいことから、目的のまとめ方については検討していきます。

イ スケジュールについて

十分な検討・議論が必要であり、その熟度により進めていくべきですが、例えば予算措置という点では、検討熟度と予算要求のタイミングが合うとは限りません。導入・運用、予算措置を見据えたスケジュール感を持ちながら、研究・検討の進行管理していくことが必要です。スケジュールに関する見通しを提案していきます。

ウ 執行機関側との共同研究

執行機関側はペーパーレス化を目的として一部会議で使用している状況にありますが、議案審査や協議においては、端末やシステムなどを議会と執行機関が同時に導入することが、より効果的と考えています。

端末の活用やシステムの運用と合わせ、議会側・執行側の予算や負担についても、より合理的かつ適当な方途を、お互いを尊重して研究・検討していくことが重要であります。議会として導入の方向を確認できましたので、前述のことを踏まえて共同研究に取り掛かるべく、執行機関側へも申入れていきたい。

エ セキュリティや管理体制

システムのセキュリティは、導入するシステムに準拠しています。例えば、ペーパーレス会議システムの「SideBooks」においては、システムダウンやデータの損失などのトラブルがほとんどありません。（システム稼働率 99.99%の実績）

また、インターネットウイルス対策は、私的利用と合わせて検討していくことと考えています。

タブレット端末など機器を各議員へ貸与の場合、貸与規程などを設けていくことになろうかと考えています。また端末保管の責務は議員にあると考えますが、故障や破損、紛失などの対応や対策を事前に決めておく必要があります。

オ 私的目的での使用

私的目的の端末使用禁止の範囲や方法については、導入方法や各議員のインターネット通信環境などにより異なってくると考えています。また、インターネット通信環境などによっては、通信費用の負担区分なども検討が必要です。さらに、項目の工にも関係してくるため、いくつかのモデルケースを上げて、導入の研究・検討することがわかりやすいと考えます。

参考・・・ 導入に関し必要となる規定あるいは申し合わせ（ただし、導入方法に依拠）

- ・タブレット端末貸与に関する規定
- ・タブレット端末使用範囲に関する規定
- ・セキュリティに関する規定
- ・議場・委員会室等でのタブレット等 I C T 機器の使用に関する規定
 ➡会議規則、委員会条例の改正（議決を要す）

○議員の I C T 環境現況等調査に関して

セキュリティ、あるいは私的利用の範囲はタブレット端末の機種、あるいは貸与の有無とも関連します。それらは議員個々のパソコン、スマートフォンなどの使用やインターネット環境あるいは考えに依存します。

委員会として検討をしていくために議員個々の I C T 環境、活用への考えの把握が必要なため、「議員の I C T 環境現況等調査」を委員長提案したいと考えています。委員会において承認されたのちは、また会派などを通じて議員へお願いすることになると思いますので、ご理解とご協力をお願いします。